

目 次

最適調整に関する研究 (その 1)	四 谷 平 治	(1)
鉄共振現象を利用した蛍光灯点灯装置について	中 川 孝 之	(5)
鉄共振現象を利用した三相誘導電動機の回転について	中 岡 孝 之 岡 田 孝 之	(8)
懸垂碍子の劣化及び汚損に関する基礎的研究 (第一報)	齊 藤 金 一 岡 田 孝 二	(11)
トランジスター発振器の周波数安定度について	井 上 浩 伏 江 博	(14)
活性炭素の製造研究 (IX)	野 路 末 吉	(19)
活性炭素の製造研究 (X)	野 路 末 吉 和 田 富 清	(20)
魚津埋没林に依る炭化行程に関する研究	塚 島 寛	(22)
塩化ベンジルのクロルメチル化に関する製造的研究	広 岡 脩 二 岡 川 三 知	(27)
無水塩化アルミニウム触媒の活性度の比較に関する研究 (第 5 報)	安 岡 川 三 知 松 田 三 安 昭	(31)
自己蒸発における起泡性溶液の泡立ちについて (第 2 報)	酒 井 信 之	(39)
自己蒸発における起泡性溶液の泡立ちについて (第 3 報)	酒 井 信 之	(41)
セレンの電着に関する研究 (第 6 報)	安 川 三 郎	(45)
臭化エチル中の塩化アルミニウム-ケトン錯塩の電導度について	安 川 三 郎 浅 岡 三 忠	(51)
再生銑鉄の研究 (第 IX 報)	養 田 実	(59)
軟鋼の熱処理について	山 田 正 夫 近 藤 正 男	(64)
Al-Cu-Cd 三元素 平衡状態図に就いて	山 田 正 夫 橋 浦 弘 志	(70)
炭素鋼の変態膨縮に関する研究	近 藤 正 男	(75)
Al (2S) 板の方向性に就いて	室 町 繁 雄 多 々 静 夫	(82)
高圧 casting 材の研究 (II)	位 崎 敏 男	(87)
銑鉄とセメントと同時製造に関する研究 (1)	森 棟 隆 弘 高 畑 謙 治	(92)
亜鉛鋅のペレタイジングに関する研究 (I)	池 田 正 夫	(96)
ZnO, ZnS-CO 系の反応について	池 田 正 夫	(100)
セレンウムに関する研究 (第 1 報)	平 沢 良 介	(105)
差動歯車の機械的計算法	長 元 亀 久 男	(110)
対称軸方向に荷重された重なり円断面棒の曲げによる剪断応力	長 元 亀 久 男 宮 尾 嘉 寿	(113)
高温に於けるクローム鋼高マンガン鋼の剪断応力歪線図の作成	高 辻 雄 三	(121)
刃先温度分布の解析	村 中 利 吉	(125)
A Study on Molecular Integrals	永 原 茂	(133)
Overlap Integrals of Interatomically Orthogonal 2s, 2p-Hybrid Orbitals	永 原 茂	(137)

正 誤 表

頁	行目
目次	17
6	下より10
6	下より8
6	下より8
9	下より4
9	下より3
10	5
〃	6
38	9
50	図-6 縦軸の
52	10
53	図-1 横軸の
60	表-2 上段中央
61	下より13
81	3
122	図-4 縦軸の
123	表-2
124	8
Contents	15
〃	〃
〃	22
〃	〃
〃	25

誤

三元系平衡

r_1

r_1

r'_2

$$k = \frac{\omega^2 \text{Loc} - 1}{\omega C}$$

$$= \frac{1}{r^2(1 - \omega \text{Loc})^2 + \omega^2 \text{Lo}^2}$$

$$\phi_1 = \tan^{-1} \frac{R_2(R_1 + R_2) + (2x + k)(3x + k)}{R_2(R_1 + R_2) + (2x + k)(3x + k)}$$

$$\phi_2 = \tan^{-1} \frac{R_2(R_1 + R_2) + (2x + k)(3x + k)}{R_2(R_1 + R_2) + (2x + k)(3x + k)}$$

Eng

電流 率

n_D^{20}

AlCl_3

h

れの

変態量よりて

剪断応力

焼鈍クロム鋼

焼鈍クロム鋼

Actives

Chloride

Tadatamo

Hetone

Pigiron

正

三元系平衡

r_2

r_3

r'

$$k = \frac{\omega^2 \text{LoC} - 1}{\omega C}$$

$$= \frac{1}{r^2(1 - \omega^2 \text{LoC})^2 + \omega^2 \text{Lo}^2}$$

$$\phi_1 = \tan^{-1} \frac{R_2(R_1 + R_2) + 2x^2 + 3kx + k^2}{R_2(R_1 + R_2) + 2x^2 + 3kx + k^2}$$

$$\phi_2 = \tan^{-1} \frac{R_2(R_1 + R_2) + (2x + k)x}{R_2(R_1 + R_2) + (2x + k)x}$$

Eng

電流効率

n_D^{20}

AlCl_3

h

(mm)

ると

変態量よりも

剪断応力

焼鈍クロム鋼

焼鈍クロム鋼

Activities

Chloride(V)

Tadatomo

Ketone

Pigiron